

## 式年遷宮の斧入式に向けた「三ッ緒伐り」の練習会を開催します

次期式年遷宮の御用材伐採「斧入式」に向け、中津川市川上（かわうえ）地内の市有林で、伝統的な伐倒技法である「三ッ緒伐り」の練習会を行います。

### ■ 期日

令和6年4月15日（月曜日）9時30分から12時（雨天延期）

※取材を希望される場合は、9時15分までに下記の集合場所へお越しください。

### ■ 場所

中津川市川上地内 市有林（中津川市川上1056番41付近）

【集合場所】夕森公園管理棟（中津川市川上1057-4）

### ■ 参加者

裏木曾三ッ伐り保存会 10人

木曾三ッ紐伐り保存会 10人

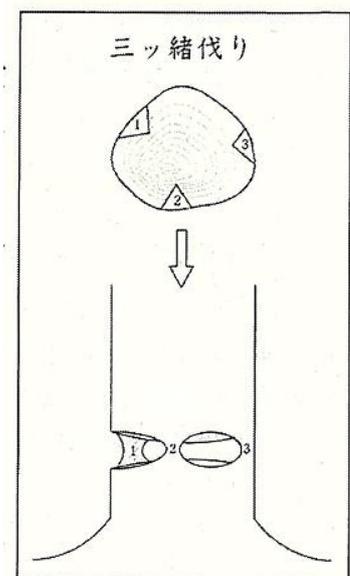
### ■ 内容

- ・通常、木材の伐採はチェーンソーで行うため、斧による伐倒の機会が無いことから、市有林を活用し「三ッ緒伐り」の練習を行うことで、中津川市の森林文化や伝統技法の継承を行なっています。
- ・中津川市と連携協定を結んでいる岐阜県立森林文化アカデミーの学生30人が研修の一環として見学します。

### ■ 三ッ緒伐り

・伝統技法である「三ッ緒伐り」は、「三ッ紐伐り（みつひもぎり）」や「三弦伐り（みつるぎり）」とも呼ばれます。この技法は伐倒方向が正確で、伐倒による割れも少なく、木曾・裏木曾では、古くから貴重材の伐採に用いられてきました。

・3方向から樹中心部に向けて3人が斧を入れ、すり鉢状に刻みます。幹には外側の3点を残し、杣頭が「大山の神、左よき横山一本寝るぞー、いよいよ寝るぞー」という掛け声と共に、木を倒す方向の反対にある追弦（おいつる：右図1）を伐り放ち、続いて残る2点の横弦（2と3）を断ち伐ります。伐採が終わると、切り株に倒木の梢を刺し、山の神に対して木の中間をいただいた感謝の一礼をする「鳥総立（とぶさたて）」が行われます。



### お問い合わせ先

農林部 林業振興課 担当者：桂川

電話：0573-66-1111（内線245） E-mail: ringyou@city.nakatsugawa.lg.jp